

豊中市の原告排除の動き、条例制定、バックラッシュ攻撃

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
1999年		男女共同参画社会基本法の制定。各自治体で条例制定の動き		
2000年9月1日	原告がすてっぷ館長として雇用される			
11月1日	すてっぷオープン			
2001年11月24日	斉藤助役「少なくとも4年は頑張って下さい」発言			
2002年3月某日		市女性問題審議会が「豊中市における男女共同参画社会の実現を目指す総合行政のあり方」の答申を出し、条例の必要性和盛り込むべき内容を提言		
6月28日				山口県宇部市で、バックラッシュ勢力により、大幅修正された男女共同参画推進条例が成立・施行
7月8日				増木氏が、「ジェンダフリーの危険性を学ぶ」の会合の部屋の借り入れをすてっぷに申し込む。断るも、市が裁量で一般使用として許可(甲16、甲93)
7月15日		一色市長が臨時会本会議で、男女共同参画推進条例の制定を表明		
7月18日				I氏が、北欧の男女平等政策批判の内容を含む会合ですてっぷに部屋の借入申し込み。市は、目的使用で許可する(甲16、甲93)
7月25日			北川悟司議員が臨時会本会議で、激しい「ジェンダフリー」攻撃をし、宇部市条例のような条例制定を求める代表質問(甲16、甲74)	
8月2日			総務常任委員会で北川議員が、すてっぷの貸室申込みに対する窓口対応を非難、宇部市条例のような条例をと再要求(甲16、甲75)	
9月24日				M女が、「有本恵子さんの人権を考える会」の会合名ですてっぷに部屋の借り入れを申し込み、市は目的使用として許可。「豊中教育改革市民会議」の男性、「男女共同参画社会をめざす家庭教育講演会」で申し込み、市は目的使用として許可(甲16、甲93)
10月11日	斉藤助役「最低4年はいてもらわにゃあかん」発言			豊中駅前でバックラッシュのピラまき、増木氏すてっぷにもピラを置くようにと要求(甲13、甲16、甲93)
10月25日			総務常任委員会で北川議員が、すてっぷライブラリーの蔵書が偏っていると非難(甲16、甲76)	
10月26日				北川議員が、集会で「すてっぷはジェンダフリーの拠点」、「条例制定を断固阻止する」と発言(甲70)
11月21日				原告の講演後、内容とは無関係な質問攻め。終了後もA女らが追いかけてきて、「教育再生地方議員百人と市民の会」事務局の名刺を原告に渡す(甲16、甲93)
11月22日				A女が、原告に面会要求の手紙(甲16、甲93)
12月2日				増木氏「館長がAに会えないと返事が来た。市から指導しろ」と市に電話攻勢(甲16、甲93、甲70)

豊中市の原告排除の動き、条例制定、バックラッシュ攻撃

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
12月3日				市役所前でバックラッシュのビラまき (甲14、甲16、甲93)
12月4日		すてっぶの山本事務局長 バックラッシュ攻撃をまとめたものを理事等にFAX等(甲16)		
12月5日		すてっぶの山本事務局長が市民交流会への参加のお願いを条例制定を求める市民にFAX送る(甲54) 両文書で、バックラッシュで条例制定が危ないと訴える。		
12月6日				すてっぶに「館長の任期はいつまでか」などの嫌がらせ電話かかる (甲16、甲93)
12月9日		財団、市民主催で交流会を開催し「バックラッシュに関する動き」(甲93)を財団が配布		
12月18日			定例会本会議で北川議員が、すてっぶのジェンダーフリー関係蔵書の廃棄を迫り、条例案にも注文をつける(甲77)	
12月19日			定例会本会議で喜多議員「男らしさ女らしさ」を条例に入れよと要求	
2003年2月14日				豊中市条例案上程阻止を求める要望書が、A女から市議会議長に提出(甲55)
2月		3月議会に、条例案の上程を断念(甲15)。		日本会議のホームページに、条例案上程の断念は「大変な朗報」と掲載される (甲15)
2月20日		市と市民の交流会で、市がバックラッシュが原因と説明する(甲56)		
3月20日			総務常任委員会で、北川議員が、すてっぶの助成事業の採否に関し審査の姿勢見直しを迫る(甲78)	
3月29日		すてっぶ14度第3回理事会で、山本事務局長が「豊中市はバックラッシュの標的となっているので、3月上程は見送る」と発言(甲94)		
4月		条例制定推進の市民たちが、豊中市議会議員選挙の候補者全員に男女共同参画についてアンケート実施し結果を公表		
5月25日	山本 職員体制の整備試案作成(甲9)(山本試案)			
6月3日	男女共同参画社会を作る豊中連絡会と市の条例案に関する話し合いの場で、市が、同連絡会が4月に市議会議員候補者全員に男女共同参画社会に関するアンケートを送ったことに対し、それまでにはなかった不快感をあらわにして、「寝ている子を起こすようなことはやめてほしい」、「あちら側(市の条例案に反対する側)と足して2でわって出せという意見もある」などと発言した。			
6月9日	山本 就業規則等改正構想試案作成(甲10)	市担当者が9月定例会上程を目指して議員らに6月、7月、8月に説明周り		
夏	山本、すてっぶ運営会議に試案提出。山本、原告に「万一、常勤になったら…」と日常会話の中で話す			利用者を装った男性複数がすてっぶにたびたび嫌がらせ。「館長に会わせろ」などと言う

豊中市の原告排除の動き、条例制定、バックラッシュ攻撃

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
8月29日			新政とよなか市議会便りに、市提案の条例案に反対の意見が掲載される(甲59)	原告が「主婦は知能指数が低いといった」との噂が流れているのを原告が耳にする。後、「教育オンブッド豊中」のHPに載る
9月1日				条例制定反対の要望書が「教育オンブッド豊中」関係者から市議会議長らに提出(甲145)
9月2日				条例制定反対の要望書が「教育オンブッド豊中」関係者から新政とよなか幹事長に提出(甲145)
9月3日				条例修正案が「教育オンブッド豊中」関係者から議長、副議長に提出(甲145)
9月11日	原告が専業主婦は知能が低いと話したとの噂を、原告が市議会議長に確認しようとしたところ、市から強い中止要請			「主婦は…」の噂が副議長から市幹部に流れていることを原告が知る
9月16日		定例会本会議に条例案上程される	定例会本会議で、橋本議員が、条例案は反対しながら審議を促す不思議な発言(甲79の1)	
9月18日	副議長、「6月の館長出前講座で『主婦は…』と言ったと聞いた」とするものの噂の出所は言えないと原告に告げる。同席していた山本、明快に否定せず			条例制定反対の要望書が「教育オンブッド豊中」関係者から市議会議長らに再び提出(甲145)
9月19日				豊中市公明党議員団が条例制定反対するよう「教育オンブッド豊中」関係者が公明党国会議員に要請(甲145)
9月24日		総務常任課員会で、反対派も賛成し起立多数により条例案可決	総務常任委員会で、喜多、大町、北川議員らが「ジェンダーフリー」攻撃と市の条例案を批判。北川議員は逐条ごとに対案を示した資料配布し批判(甲80の1～3)。しかし賛成の起立。	
10月1日		定例会本会議で、反対派議員ら全員賛成で条例案可決	定例会本会議で、北川議員は条例案を再び攻撃(甲81)。しかし賛成	
10月10日		豊中市男女共同参画推進条例の制定、公布		
10月	前年まで原告が担当していた講座が予算から削除			
10月15日	市の新事務局職員体制構想(乙8) (非常勤館長職廃止 事務局長のプロバー化)			
10月20日	部長、市長に乙8、候補者リストを見せる。 市長「それで当たれ」			
10月30日	市は財団理事長に乙8を説明			
11月上旬				
11月8日	人権文化部長、男女共同参画推進課長が、原告に「非常勤館長は置かない」と通告。その後、山本「万が一常勤の場合は原告」と原告に告げる(後日、山本は原告に自分は原告を裏切っていたと告げる)			
11月11日	市は後任候補Cに要請 (イニシャルは既出書面による)			

豊中市の原告排除の動き、条例制定、バックラッシュ攻撃

年月日	原告排除の動き	豊中市男女共同参画推進条例の制定の動き	市議会でのバックラッシュ攻撃	市議会外でのバックラッシュ攻撃
11月15日	02年12月4日のFAX(甲16)の件で北川議員が恫喝し、市は原告らにお詫び行脚を勧める		FAX事件に対する恫喝は、以後も続いた。	
11月21日	市は後任候補Bに要請		北川ら「新政とよなか」所属の議員団が福井県武生市を視察	
11月末	市は後任候補Dに要請			
12月11日	市は原告は退職了解済みと虚偽の説明をして桂に要請			
12月15日	原告、市に組織変更案見直しと雇用継続の意思表示			
12月16日	桂、豊中市を訪問し後任館長就任を受諾			
12月19日	市「館長職廃止 事務局長一本化」と原告に通告			
12月22日	市が寝屋川市に桂採用の挨拶に行く			
12月25日	山本、組合に体制変更(甲35)提示。館長廃止し事務局長だけの案。山本、組合に「2月から人選にはいる」と告げる			
12月27日	副理事長、原告に「昨日、部長は常勤館長と言っていた」と			
2004年1月4日	寝屋川市で「三井更迭」が噂に			
1月10日	財団理事長・副理事長へ市から説明 原告の任期を8月まで延期と提案される			
1月15日	寝屋川市広報誌に桂の後任募集の記事 市部長、課長が桂に再び面談			
1月25日	財団臨時理事会開催通知			
1月31日			豊中市議が武生市議長に「三井はやめさせなきゃいかん」発言	
2月1日	臨時理事会			
2月9日	市は、すてっぷ事務局長を伴って面接の前に桂に会い就任までのことを説明。			
2月22日	館長採用選考面接日			
2月25日	三井不合格			
3月27日	財団理事会の直前に始末書提出を求める			
3月31日	三井雇止め			